

様式第4のイ (第4条、第5条関係)

製造所  
一般取扱所 構造設備明細書

事業の概要								
危険物の取扱作業の内容								
製造所(一般取扱所)の敷地面積		㎡						
建築物の構造	階数	建築面積		㎡	延べ面積		㎡	
	壁	延焼のおそれのある外壁	柱		床			
		その他の壁	はり		屋根			
	窓		出入口		階段			
建築物の一部に製造所(一般取扱所)を設ける場合の建築物の構造		階数	建築面積		㎡	延べ面積		㎡
		建築物の構造概要						
製造(取扱)設備の概要								
令第9条第1項第20号のタンクの概要								
配管		加圧設備						
加熱設備		乾燥設備						
貯留設備		電気設備						
換気、排出の設備		静電気除去設備						
避雷設備		警報設備						
消火設備								
工事請負者住所氏名		電話						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 建築物の一部に製造所(一般取扱所)を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。  
 3 令第9条第1項第20号のタンクにあつては、構造設備明細書(様式第4のハ、様式第4のニ又は様式第4のホ)を添付すること。

- コメント [A1]:** 申請に係る施設区分以外を二重線で消す
- コメント [A2]:** 事業の主たる内容を簡単に記入  
例: 輸送用機械器具製造業・自動車部品製造業
- コメント [A3]:** 作業内容を具体的に記入  
例: 地下タンクから送油したガソリンを中継装置を介し、エンジンテストで消費する
- コメント [A4]:** 事業所全体の敷地面積を記入
- コメント [A5]:** ・棟規制の場合→各項目に建物構造を記入  
・部分規制(建築物の一部に設置する)の場合→各項目とも製造所(一般取扱所)の部分の構造を記入  
・階数→設置する階を記入  
・建築面積、延べ面積→設置する部分が単独で地盤面上に設けられているとみなして面積を記入(空地含む)  
・屋根→上階に他用途部分がある場合上階の床の構造を記入  
・階段→専用階段がある場合構造を記入
- コメント [A6]:** ・棟規制の場合→未記入  
・部分規制(建築物の一部に設置する)の場合→各項目とも建築物全体についての建物構造を記入
- コメント [A7]:** 危険物を製造又は取扱う設備の概要を記入  
例: 攪拌機○台 : プレス機○台
- コメント [A8]:** タンクの概要を記入  
例: 計量タンク300L○基 : 攪拌タンク○基  
注: 20号タンクを設ける場合は、当該様式のほか、タンクの形態に応じ構造設備明細書を添付(同一タンクが複数場合はまとめてもよい)・簡易タンクも同様とする
- コメント [A9]:** ・配管→配管の種類等を記入  
・加圧設備→油圧ポンプ等を記入  
・加熱設備→電気ヒーター等を記入  
・乾燥設備→熱風乾燥炉等と記入  
・貯留設備→ためます、油分離槽等を記入  
・電気設備→防爆型等種別を記入
- コメント [A10]:** ・換気、排出の設備→自動強制等を記入  
・静電気除去設備→D種接地工事等を記入  
・避雷設備→突針型等を記入  
・警報設備→自動火災報知設備等を記入
- コメント [A11]:** 設置する消火設備の種類・本数等を記入  
例: 第3種消火設備(二酸化炭素)1式  
: 第5種粉末ABC10型1本
- コメント [A12]:** 工事を請け負う法人の名称及び住所を記入  
また、工事責任者の氏名、電話番号も記入